

【茶類研究部会】

1, 2 月	昨年末で新規 77 点 (インドネシア 20 点、ケニア 40 点、インド 17 点) のサンプルの分析を完了し、現在、大森先生のところでデータをまとめ中。
3, 4 月	3 月 22 日茶部会開催。茶分析完了、データをまとめて提示。既データベースに追加する。今後も継続予定。11 月開催の ICOS (茶学会で報告予定)
5, 6 月	6 月 28 日茶部会開催。11 月開催の ICOS (国際茶学会) への取り組みにつき詳細を協議した。
7, 8 月	11 月 2 日世界お茶学会 (ICOS) での ILSI 主催のワークショップでの講演者と演題が決定した。 講演者名 : Dr. Zeno Apostolides (南ア、プレトリア大学) 演題 : Theanine content of various teas analysed by RP-HPLC and Evaporative Light Scattering Detector (ELSD) 講演者名 : Yukihiko Hara, Ph.D. (三井農林) 演題 : The Study on Components of Tea Leaves 講演者名 : Miyuki Katoh, Ph.D. (香川大学) 演題 : Current research on tea variation in Camellia sinensis 講演者名 : Yukiko Nakanishi, Ph.D. (ILSI, Japan) 演題 : Activities of ILSI Japan Tea Committee
9, 10 月	11 月 3 日世界お茶学会 (ICOS) での ILSI Japan 主催のワークショップの諸準備のために、講演者と連絡を取り万全を期している。ILSI Japan と ICOS の共催の形をとる。
11, 12 月	11 月 3 日世界お茶学会 (ICOS) での ILSI Japan 主催のワークショップを開催した。約 50 人の参加で、海外からの 1 題を含む 4 題の講演で活発な質疑応答があった。茶部会の活動も紹介した。